

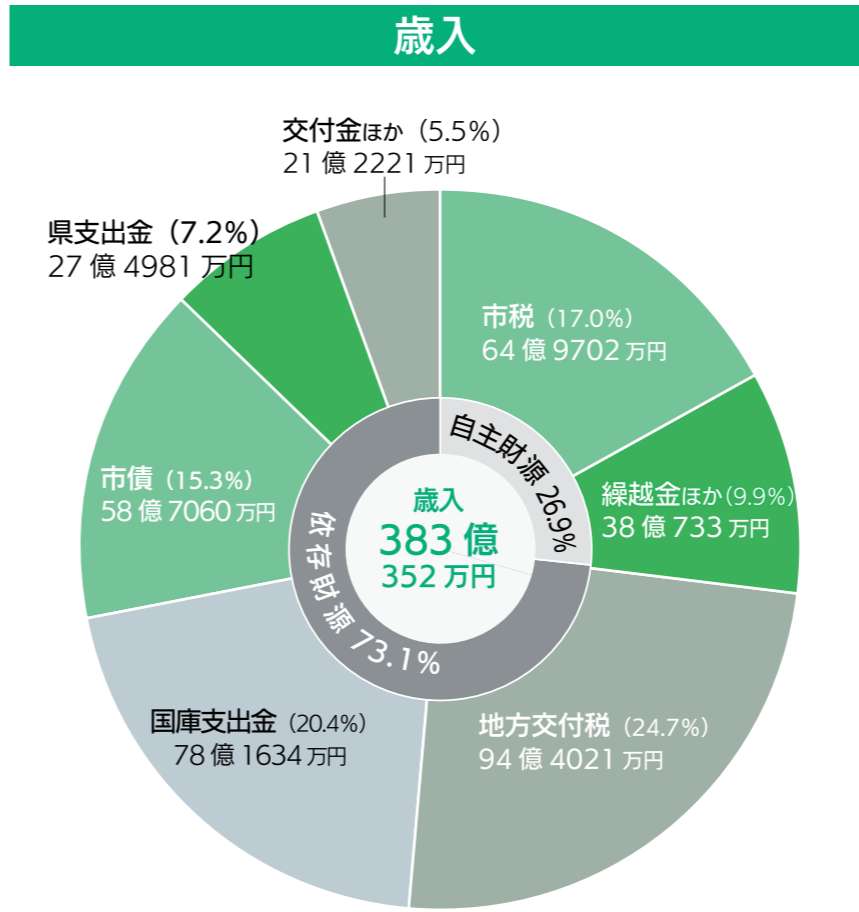
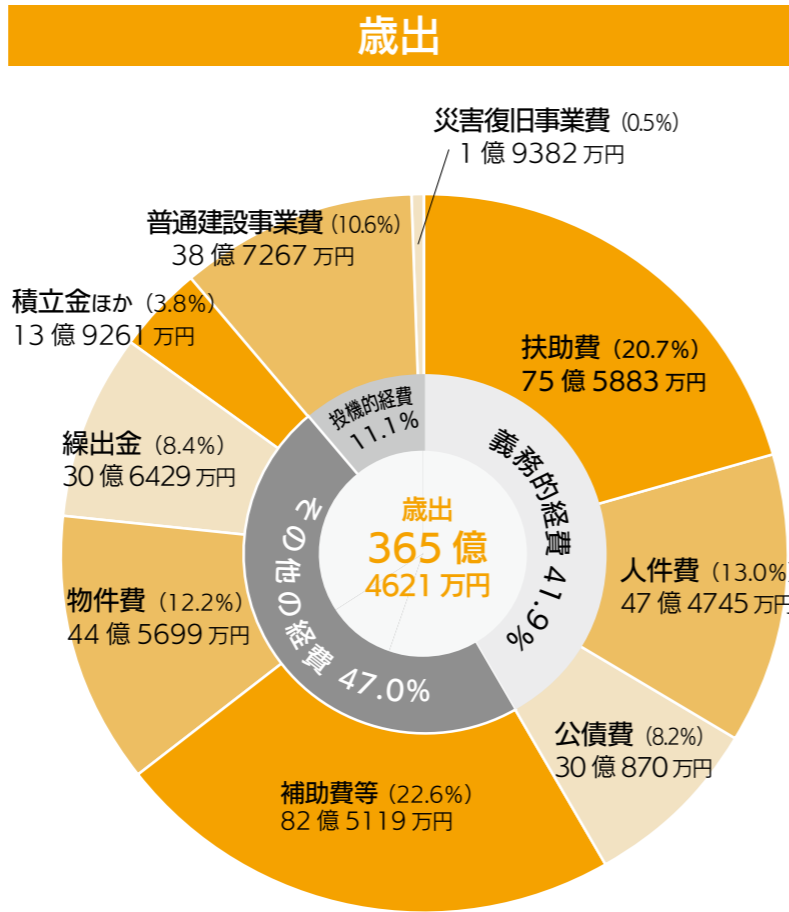
グラフ内の用語説明

歳入

- 繰越金 翌年度の財源として繰り越す決算上の余剰金
- 地方交付税 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金 国から交付されるお金
- 県支出金 県から交付されるお金
- 市債 市の借金

歳出

- 扶助費 高齢者や子ども、障がい者を支援するためのお金
- 公債費 市の借金を返済するためのお金
- 補助費等 市が他の団体などに払う経費
- 物件費 事務費や消耗品費など消費的性質をもつ経費
- 普通建設事業費 道路・水路や公共施設の整備に必要なお金



# 決算

令和3年度一般会計

## 16億7842万円の黒字決算

令和3年度の柳川市一般会計決算が9月の市議会定例会で認定を受けました。皆さんが納めた税金などがいくら入り、それがどのように使われたのか、市の台所事情を示す決算。令和3年度は、歳入が383億352万円、歳出が365億4621万円で、実質収支16億7842万円の黒字決算となりました。歳入歳出ともに過去最大規模となった令和2年度決算額と比べて大きく減少していますが、新ごみ焼却施設の整備や、新型コロナウイルス対策などにより、過去2番目の規模の決算額となりました。【問】市財政課財政係 (☎77・8432)

## 決算を家計に例えたら



市の決算は、普段の生活とはかけ離れた金額なので、想像しづらいですね。そこで市の予算を10万分の1にして、1カ月の家計簿に置き換えてみました。

支出 (カッコ内は予算科目)	金額
食費 (人件費)	47,000円
医療費、教育費など (扶助費)	76,000円
水道光熱費、物品購入費用 (物件費)	45,000円
家や車などの修理、電気製品などの購入費用 (維持補修費、普通建設事業費)	42,000円
家族への仕送り、自治会費など (繰入金、補助費など)	113,000円
借入金の返済 (公債費)	30,000円
友達に貸すお金 (貸付金)	4,000円
雑費 (その他)	8,000円
<b>合計</b>	<b>365,000円</b>

収入 (カッコ内は予算科目)	金額
基本給 (市税、使用料、手数料など)	80,000円
諸手当 (地方交付税など)	103,000円
親からの仕送り (国庫補助金など)	127,000円
銀行からの借入 (市債)	59,000円
預金の取り崩し (繰入金)	4,000円
先月の残金 (繰越金)	10,000円
<b>合計</b>	<b>383,000円</b>

**歳入は大幅減**  
 コロナ費の減少で歳入は大幅減  
 歳入総額は、令和2年度(433億9729万円)に比べると11.7%減の383億352万円。特別定額給付金事業費の減少によって、国から交付される国庫支出金が令和2年度に比べ49億2157万円減少したことが主な原因です。

**歳出もコロナ費や建設費が大幅減**  
 歳出総額は、令和2年度(424億2381万円)に比べ13.9%減の365億4621万円。特別定額給付金事業費があった令和2年度に比べ、補助費等が35億9362万円に減少していることが最大の要因です。また、令和2年度で市民文化会館整備推進事業が完了したことなどで、普通建設事業費が23億3677万円減少したことも大きな要因となっています。



## 特別会計・企業会計

特定の事業のために、特定の歳入、歳出を一般会計とは区別して経理する特別会計。市には3つの特別会計と2つの企業会計があります。主な会計の歳入歳出決算額（1万円未満四捨五入）は次のとおりです。

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険特別会計	88億6388万円	85億9196万円	2億7192万円
後期高齢者医療特別会計	10億9452万円	10億8986万円	466万円

収支	企業会計名	収入決算額	支出決算額	差引額
収益的収支※1	水道事業会計	14億5057万円	12億8120万円	1億6937万円
	下水道事業会計	8億3213万円	7億9328万円	3885万円
資本的収支※2	水道事業会計	11億2937万円	14億9662万円	△3億6725万円※3
	下水道事業会計	2億4898万円	5億5146万円	△3億248万円※3

※1 水道水の供給、汚水の適切な処理に必要な財源と経費

※3 不足額は、損益勘定留保資金などで全額補てん

※2 水道、下水道施設を建設、改良するために必要な財源と経費

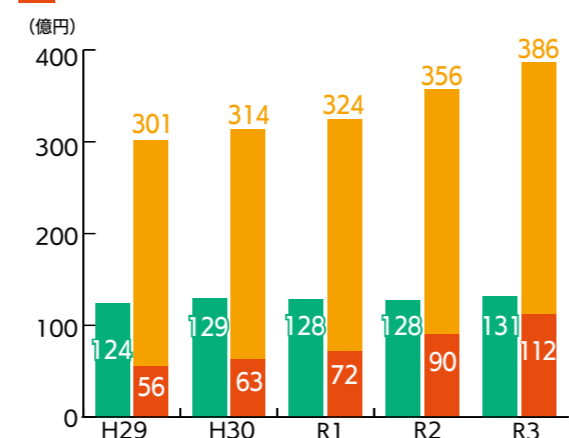
## 基金と市債

市の貯金「基金」と市の借金の「市債」。ここでは近隣市との比較や過去5年の推移を紹介します。

■令和3年度 近隣市の基金と市債の残高状況

	基金	1人当たり	市債	1人当たり
柳川市	131億円	21万円	386億円	608万円
みやま市	99億円	28万円	255億円	714万円
大川市	41億円	13万円	161億円	495万円
筑後市	68億円	14万円	158億円	321万円
大牟田市	95億円	9万円	462億円	422万円

- 基金** 年度内の財源調整や施設の維持整備などの特定の目的のために積み立てる市の貯金
- 市債** 主に建設事業の財源にするための借入金
- 実質負担** 市債から交付税措置を除いた負担額



## 貯金より借金が多いけど大丈夫なの？

上のグラフでは市債が基金を大きく上回っています。しかし市債は、返済額の一部が国から交付税として交付されます。そこで、市債の実質負担と基金を比較すると右の表となりました。今後も基金が上回る適切な財政運営に努めていきます。

■市の基金と市債の実質負担状況（R3年度）

基金	1人当たり	市債の実質負担	1人当たり
131億円	21万円	112億円	18万円

まだ貯金の方が  
多いんだね

## 施策の柱として令和3年度実施した主な事業

第2次柳川市総合計画で目指す将来像「水と人とまちが輝く柳川」を実現するため、4つの政策目標などに沿って進めた主な事業を紹介します。



若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる **ひとつづくり**

- 子育て支援拠点施設整備事業 1億7236万円
- 蒲池中学校校舎大規模改造事業 5367万円
- 子育て世代包括支援センター事業 642万円
- 産前産後ケア事業 104万円

4月に開館した新たな子育て支援拠点施設

水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつける **まちづくり**

- 一般廃棄物処理施設整備事業 38億8000万円
- 水郷柳河掘割地区整備事業費 1億5687万円
- 筑紫団地改善事業 9742万円
- 矢加部配水場耐震化事業出資金 6431万円



みやま市と共同で整備した有明ひまわりセンター



柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つ **ふるさとづくり**

- 橋本集会所建替事業 7750万円
- 市民文化会館普及促進事業 3000万円
- 体育館耐震診断事業 1457万円

市民文化会館チョークアート

柳川の地域資源や産物を誇れる **しごとづくり**

- 沖端地区ノリ共同加工施設整備事業補助金 1億6900万円



沖端地区ノリ共同加工施設

## 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業

- 子育て世帯への臨時特別給付金 9億3480万円
- 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金 5億8790万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種委託料 2億8821万円
- がんばる事業者継続支援金 6927万円
- プレミアム商品券事業（プレミアム拡大分） 4830万円
- 妊婦へのがんばる応援金 2647万円

